

市長室から



宇城市長 阿曾田 清

英会話の授業を参観して

6月29日に豊福小学校を訪問しました。ちょうどその時に、5年生の英会話授業研究会が行われていました。保護者や教育委員なども同席の研究会でした。

「国際理解教育特区」を受けて2年目、どのような状況なのか非常に興味がありました。子どもたちが45分間、一生懸命取り組んでいる姿を見てうれしく思いました。単語の勉強、発音、そして英語でのゲーム、さらに自己紹介は緊張感と面白みを感じられました。

このまま、順調に遂行すれば英会話はマスターできると感じました。
2年前に教育特区を受けるに、私がひとつ心配しましたのは、英会話は修得できても、反面、日本語の習得がおろそか

になりはしないかという点でした。学校の先生方もその点は十分に留意していただいておりますので安心しました。「英会話が好き、楽しい」と言ってくれる子どもが全体の9割いることに安堵しました。

この状況は、他の教科も好きになることにつながると思っております。現に小学校のレベルが他市町の小学校より伸びているという結果が出ているのとこのことです。

中学校を卒業する時には、英会話1級、2級、準2級資格取得の生徒がたくさん出るのではないかと楽しみにしています。そして、高校にも国際理解コースがあつて、通訳や翻訳ができる生徒が育つことが新たな学校の魅力になると考えますが、いかがでしょうか？

行政サービスセンター開設

7月1日から市民サービスの一環として、小川町のダイヤモンドシティ内に行政サービスセンターを設置いたしました。

市としては昨年より、窓口業務の時間を1時間30分(毎週木曜日午後7時まで)延長し、行政サービスの拡大に取り組んで

まいりました。その時、量販店2店舗より出張窓口の要請がありました。早速、先進地を調査した結果、市民意識調査の満足度第1位となっており市民から喜ばれていました。また、九州ではすでに15カ所設置されており、郵便局やコンビニエンスストアなどに業務委託がされているケースもあります。

行政サービスは今、「待ちの姿勢」から「攻めの姿勢」が求められている時代であるとの考えから、休日に2、3万人が訪れるダイヤモンドシティ内でサービスを行うことは利便性に貢献することであると考えました。特に、会社勤めや夫婦共働きの人たちは、平日のみでは不便を期していることから、土日、祝日に午後7時まで開業し、市民のニーズに対応すべきだと思ひ設置したところであります。また、市の情報発信や特産品販売などのアンテナショップの役割も果たしております。

設置場所は、以前旅行代理店だった場所で、掲示板や棚、カウンターなどはそのまま利用できるといふ条件でダイヤモンドシティ様の配慮で無料でお借りしています。小川のサービスセンターではなく、宇城市民のサービスセンターであります。

一度、足を運んでください。笑顔いっぱい職員があなたをお迎えします。

パンコトクで市民のそばに

1年に1回、各町ごとに行政懇談会を行ってまいりました。その中でもっと多くの市民の意見を聞き、市政状況を周知するためには、市民の皆さまのものと出向いて、懇談の機会を持つことも重要だと考えました。

多数の人々に私からお会いすることができると思ひ、昨年10月から今日まで9回、集落や企業、団体などと懇談を行ってまいりました。

今後とも、囑託員や地域の方々の協力をいただきパンコトクを広げていこうと思ひております。各集落ごとに計画をされ、総合政策課秘書係(☎32-1111 内線1214、1215)に申し出てください。

※9月の市長談話室は7日(金)の予定です。参加ご希望の方は、総合政策課(☎32-1111)へ8月17日(金)までにお申し込みください。

「火の国ウキウキ音頭」が出来ました

市では5町合併記念のCD盤「伸びゆく宇城市」を作成しました。

宇城市の豊富で特色ある景勝地や史跡、四季折々の花・木・鳥などを歌った音頭を製作し、市民の皆さまにいろいろな場で歌い踊ってもらいたいと思います。

また、昨年完成した市歌をはじめ、各町で歌われていた町歌や音頭も一緒に収録しましたので、ぜひ聞いてください。

購入希望者には、1枚1,000円で販売しています。



購入・問合せ先

本庁企画課 ☎32-1111
各支所総合窓口課
三角支所 ☎53-1111 不知火支所 ☎33-1111
小川支所 ☎43-1111 豊野支所 ☎45-2111

市議会だより

平成19年第2回市議会定例会が6月5日から21日までの会期で開かれ、平成19年度一般会計補正予算など、24議案を審議、原案どおり可決されました。その主な内容についてお知らせします。また、一般質問では8人の議員から質問がありました。

条例

【市工場等設置奨励条例の一部を改正する条例の制定について】

既存企業が少ない業種および職能訓練施設などの新設、増設を誘起し雇用の増大を図る必要が生じたためです。

【市税特別措置条例の一部を改正する条例の制定について】

企業の誘致および開発をより一層促進し、産業振興および雇用の拡大を図るためです。

【市三角西港観光施設条例の一部を改正する条例の制定について】

「龍驤館」を市三角西港観光施設に追加するためです。

【市立体育館条例の一部を改正する条例の制定について】

指定管理者制度を導入するためです。

【市文化ホール条例の一部を改正する条例の制定について】
指定管理者制度を導入するためです。

予算

【平成19年度一般会計補正予算】

第1号 1億9千858万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ249億4千623万8千円としました。

第2号 81万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ249億4千623万8千円としました。

【平成19年度特別会計補正予算】

公共下水道事業特別会計
9千690万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ18億3千637万3千円としました。

第8回 宇城管内市町職員意見発表会開催!

この意見発表会は、宇城管内の市町職員が次代を担う若者として、どのように考え、どのように行動するべきかを提言する発表会です。来場特典として、高校生以上の先着100名様に、「名湯めぐり入場券(あじさいの湯(宇土市)・ロマンの湯(宇城市)・佐保の湯(美里町)の各1枚ずつセット)」を進呈します。入場無料、申し込み不要。皆さま、ぜひお越しください。

- ◆日時 平成19年8月17日(金) 開場 12:45~ 開会 13:30~
- ◆場所 ウイングまつばせ文化ホール
- ◆発表者 宇城管内の各市町の職員(採用後おおむね5年未満)
- ◆テーマ 自由(1人10分以内)

☎ 宇城広域連合総務課
☎ 32 - 4144 FAX32 - 4152



市派遣職員が、今の仕事や市外から見た宇城市の様子を報告します。今月は熊本県市長会東京共同事務所の野村烈さん

「立ち上がる農村漁村」

7月、農水省での展示会。菜種油や雑穀類、レンコンなどをを使った各種食品を初め、海の幸から山の幸までさまざまな工夫を凝らし、各地域独自の商品を生み出す努力をされています。どれも魅力的なのですが、パンフレットを手にとった時にちよつと考えさせられました。

それは、問い合わせ先やインターネットのアドレスの記述が、その団体だけのもので、地域全体への広がりを感じられなかったからです。ある町のレンコンとレンコン加工品のホームページでは、その町や周辺地域の特産品や名物、そのほか観光名所や宿泊先などを紹介する文章や各ホームページへの案内も無い状態です。ほかにもたくさん紹介でき

今、全国各地で地域おこし活動が盛んに行われています。宇城市より強力なブランドイメージを持つ地域がほとんどかもしれませんが。しかし、現時点では各業種、各商品でバラバラに戦っている地域がほとんどのような印象を受けることも事実です。

毛利元就の逸話ではありませんが、宇城市の中に点在する地域活性化の力を束ね、弱点を補い、長所を伸ばし、相乗効果を発揮すれば、必ず日本に宇城市ありと言われるような地域となれるはずです。

私たちは合併と言う結婚をして宇城市という大家族になりました。結婚3年目でそろそろ子どもがほしいころです。旧町時代にはできなかった素晴らしいものを、私たち一人一人が考え、市民全員が一丸となつてどんな生み出していきましよう。

このたび、宇城市の地域再生マネージャーに就任された斉藤さん(東京で一度お会いしました)を良い潤滑油にして、市民のネットワークがさらに発展していくことを考えるとどこか楽しい気分になつてしまふ今日このごろです。